

研究課題名

消化管造影検査に関連した合併症に対する後方視的検討

研究グループ

研究責任者：中西孝之

共同研究者：牧野紘幸、亀井真琴、長尾涼太郎、片岡史弥、田上真、荒木寛司

研究の目的および概要

“消化管造影検査に関連した合併症に対する後方視的検討”の調査への協力をお願い

当院では消化管病変の検出を目的として、健診やドックなどを中心に消化管造影検査を行っております。消化管造影検査は本邦において広く行われている検査法ですが、一定の頻度で合併症をきたすことが報告されています。しかし、その原因についての具体的な検討はまだ十分になされていないのが現状です。当院で行われる豊富な臨床経験を蓄積し安全性や合併症の原因を検討するために、後ろ向き研究（今までの臨床データを解析して、治療成績や患者さんの自然経過を見させていただく研究）を行います。

2014年1月から2027年3月までの間に、消化管造影検査を実施し合併症にて精査加療を行った方を対象として、問診、内視鏡検査内容、血液検査結果、画像検査などの診療録の情報を調査いたします。

この研究は、過去の診療記録を用いて行われており、該当する方の現在・未来の診療内容には全く影響を与えませんし、不利益を受けることもありません。解析にあたっては、個人情報には匿名化させていただき、その保護には十分に配慮いたします。当然ながら、学会や論文などによる結果発表に際しても、個人の特定が可能な情報は全て削除されます。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡いただきたいと思います。なお、本研究は、松波総合病院倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

利用する情報の項目

カルテ情報：診療録

利用する者の範囲

中西孝之、牧野紘幸、亀井真琴、長尾涼太郎、片岡史弥、田上真、荒木寛司

連絡先

松波総合病院 消化器内科 中西孝之

Tel: 058-388-0111(代)、 Fax: 058-388-4711